

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【公開番号】特開2016-111667(P2016-111667A)

【公開日】平成28年6月20日(2016.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-037

【出願番号】特願2015-71581(P2015-71581)

【国際特許分類】

H 04 N 1/405 (2006.01)

B 41 J 2/52 (2006.01)

G 03 G 15/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/40 C

B 41 J 2/52

G 03 G 15/00 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月29日(2018.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 1】

図4は、本実施形態の第3ディザパターン群におけるラインの接続についての説明図である。図4に示すように、第3ディザパターン群のディザパターンは、符号303が突起(凸部)であり、符号301が符号303における細い先端部、符号302が符号303における太い根元の部分を示している。つまり第3ディザパターン群のディザパターンのラインは、凸部の根元が太く先端が細い、すなわち三角形状の凸部として、凸部の先端部同士で接続するようになっている。そして、更に階調値を増加するとラインが成長して、対向するラインの符号303の細い先端部301同士が接続するようディザパターンが形成されている。